

バイオリニスト濱島さんが草潤中訪問

音楽で心を豊かに

不登校特例校の草潤中学校(岐阜市金宝町)は、プロバイオリニストで音楽療法士の濱島秀行さんを講師に招いた教育講座を同校で開いた。参加した約25人の生徒は楽器を奏で、演奏を聴くことで音楽の魅力に触れた。
(市原萌子)

子どもらと演奏「達成感味わって」

岐阜信用金庫の紹介で、濱島さんの講座が実現。同金庫は、サテライトアトリ

エを同校に設置してイラストレーターと生徒との交流機会を設けたほか、金融教

育を実施するなどして同校の活動を支援している。

濱島さんは「みんなで歌って、演奏すると達成感を味わうことができる。音楽で人を健康に導くことが音楽療法士の仕事」と説明し、「音楽は人を豊かにしてくれる。自分の好きな音楽を大切に」とエールを送った。

濱島さんはバイオリンの演奏を披露したほか、生徒と一緒にモーツァルトの「トルコ行進曲」の演奏に挑戦。生徒は濱島さんのバイオリンに合わせてマカスやタンバリンでリズムを刻んだ。

2年の女子生徒(14)は「生でプロのバイオリンを聴けるのは貴重な機会だった。音楽っていいなと思えた授業だった」と笑顔で話した。



濱島秀行さん(右奥)の演奏に合わせてリズムを刻む生徒ら
＝岐阜市金宝町、草潤中学校